

「Scene北海道特別企画」 北魅力発信人

フォトグラフィアーシーン

「Scene北海道」の誌面を彩る
魅力や想いを撮った写真の数々。
いつも素晴らしい作品を届けてくださる
投稿者様の「想い」や「こだわり」をご紹介します。



「写真は夢と希望の挑戦です。」

写真の思い出

私は昭和十二年、札幌市北区に生まれ、稲作農家で育ちました。そのせいか今でも、茶色の土地や農作物の生育を見ると心が和みます。

大学時代、自宅より石狩街道のポプラ並木に昇る太陽を撮影した事や、富士登山をして御来光を感動しながら撮った事が懐かしく思い出されます。小さなカメラを持って、時々記念撮影をしていました。三十年前、雷電海岸で初めて夕陽を撮りましたところ、とても綺麗に撮れていて大変感動しました。それ以来、私のカメラ生活が始まりました。

川の流れが好きで、道内の殆どどの川、そして湖を歩きました。上流に行く程、川の流れが美しく自然がいつばいです。また、高山の花に感激して大雪山系にもよく行きました。カメラが縁で北海道の四季の素晴らしさを知りました。北海道の自然は日本一であると思っております。

友人の勧めでScene北海道に投稿いたしましたところ、掲載いただき感激いっばいでした。それまで写真を投稿したことがなかったものですから…。私の作品が世間の人の目に触れることになり、写真を撮る心が一段と真剣になりました。先日、友人が「少し上手になったね」と褒めてくれました。Scene北海道のお陰と深く感謝いたしております。



ダイヤモンド羊蹄(11月 倶知安町)



晩秋(11月 京極町)



夕焼け(11月 京極町)



唐松秋彩(11月 京極町)



豊平川(5月 札幌市南区)



緑沼(9月 大雪山 高原沼)



旭岳(7月 大雪山)



沙流川(10月 日高町)



美々川(1月 苫小牧市)

羊蹄山に魅せられて

道南地方に行く時は羊蹄山を目にしてはいましたが、特に心に止める事はありませんでした。ところが、カメラを手にしてからは、羊蹄山の雄大さと優雅さに、すっかり「羊蹄山の虜」になってしまいました。美しい裾野を広げてそびえ立つ羊蹄山は、優美そのものです。

国内各地には、「ふるさとの富士山」と云われる山がありますが、富士山に最も似ていて美しいのは、羊蹄山であると心から思っております。尻別川と羊蹄、豊かな田畑と羊蹄、雪原と羊蹄、霧氷と羊蹄…。どこでも、どこでも羊蹄山麓は素晴らしい景色にあふれています。その中でも、朝日・夕陽と羊蹄山は特に心惹かれます。

四十年前より職場が札幌市南区澄川となりました。澄川より二時間程で中山峠を越えることができます。今日の羊蹄は深い帽子をかぶっているのか、それとも頂上まですっきり姿を見せてくれるのかと、心をワクワクさせながら峠に向かいます。羊蹄山は雲が友達で、山頂は雲がかかっていることが多いのです。雲が幾重にも厚くかかっている時、夕刻になると不思議と消えてしまい、美に見事な夕陽を見せてくれる事があります。しかし、思い描いた羊蹄と雲と太陽の競演は、想定外の展開となる事が多く、心に抱いた夢と希望は、打ち砕かれる事が殆どです。その都度「この次、また挑戦するぞ!!」と心に誓いながら引き返すのです。これからも挑戦の日々が続きますが、皆様方のご指導を、よろしくお願いいたします。

魅力発信人 一問一答

Q 写真、カメラとの出会い、また始めたきっかけ、カメラ歴は？
A 三十年前、夕陽を初めて撮影して、とても綺麗に撮れた事に感動し、本格的に写真を撮り始めました。

Q カメラをやっている良かった事。一番感動した事は？
A 写真を通して友人・知人などの交友関係を深める事ができて良かったと思います。一番感動したのは、「Scene北海道」に私の作品が掲載された事です。誌上に掲載していただくのは、これが初めてでした。

Q 得意な被写体は？また、撮影でのワンポイントがあれば教えてください。
A 風景です。いつまでも、描いた夢の景色が撮れるまで挑戦していく事が大事であると思っています。

Q 撮影時にいつも心掛けている、又は気を付けている事は？
A 構図です。次に水平・垂直の確認です。

Q あなたにとって写真を撮る時のポイントは？
A 構図に目がいきます。

Q あなたにとって、カメラや写真の魅力とは？
A 自分が見ても撮影した時の状況、気持ちを新鮮に思い起こす事ができるのは写真のすごい力だと思います。

Q あなたにとって、カメラまたは写真は？
A 「夢と希望の挑戦」です。

Q Scene北海道の読者の皆様へメッセージをお願いします。
A 北海道の自然が大好きです。北海道で生活している幸せを感じながら、これからも美しい自然を撮っていきたくて決意を新たにしておりますので、皆様のご指導をよろしくお願いいたします。



厚田川河口(7月 石狩市)